

# 多治見駅前 華やぐカフェ

## 「キアーヴェ」地元ゆかり、池田産業が経営



### 有名店とコラボの味／親子連れに優待

落ち着いた雰囲気となっているキアーヴェの店内。多治見市本町で

多治見市のJR多治見駅に隣接する商業施設プラティ多治見に入る「caffe Chiave (カフェ キアーヴェ)」は、水道管敷設事業などを手がける「池田産業」(愛知県春日井市)が経営する異色のカフェだ。名古屋の有名飲食店などとコラボしたメニューや、子育て世帯向けに小学生以下無料のドリンクも提供。同社の岩村幸正社長(54)は「多治見の駅前を華やかにしたい」と思いを語る。(吉本章紀)

池田産業は1968年に多治見市池田町で創業。主に水道管工事を手がけ、近年は住宅事業にも参入している。岩村社長は「生まれ育ち、創業者の父が大事にしてきた多治見に、何か恩返しをしたい」との思いを抱

中、空きテナントがあったプラティ多治見に着目。住宅事業の拠点と同時に、「にぎわいづくりになれば」と出店を決めた。カフェ事業は初めてで、同社役員で妻の亜佐美さん(54)がパリストの資格を取得。店を任せられるスタッフも確保でき、2024年に開業した。

店では美濃焼の食器を使って観葉植物の店も営み、美

い、店内のデザインや家具の選定は亜佐美さんが担当。ガラス張りの開放的な雰囲気、青色の高級感ある椅子など、「ホテルのラウンジのような世界」をイメージした。

本業で培ったつながりを活用し、矢場とんとコラボしたヒレカツサンドセットや妙香園の抹茶やほうじ茶を使ったラテも提供。多治見の洋菓子店「Iuppos (ルポ)」のパウンドケーキや、紅茶専門店「コンパス」の紅茶など、地元の魅力発信にも力を入れる。隣接して観葉植物の店も営み、美

濃焼の鉢に春日井市の名物・サボテンを組み合わせた商品も販売している。地域貢献の視点から、小学生以下にはりんごジュースとアイス、ミニワッフルから1点を無料サービス。「子どもとカフェと一緒に来ると費用がかさむ。何とかしたかった」と亜佐美さん。中高生もドリンクは半額だ。

### アフタヌーンティー婚活いかが

キアーヴェでは、日曜日の午後1時から2時、お茶とお菓子を楽しまながらのおしゃべり、ラテアート体験などを通して親睦を

を過ごす「Afternoon Tea 婚活」(多治見市主催)が3月15日午後2時から開かれる。

3月15日、市が主催  
お茶やラテアート

深める。対象は20〜35歳の未婚の男女で、定員は各6人。参加費は飲食を含めて2千円。申し込みはインターネットから。3月



1日締め切り。問い合わせは0572(22) 1376

(吉本章紀)